

平成28年度事業報告

- (1) 精神保健福祉に関する知識の普及啓発事業
 - ア. 協会広報誌の発行
協会広報誌「こころのけんこう」第44号を発行し、会員及び関係機関・団体等に配布した。
発行部数：2,200部
 - イ. 精神保健福祉知識の普及啓発
小冊子「若年者の自殺を防ぐために」「はじめましょう心の健康づくり」を購入し、会員及び県内市町村、関係機関・団体等に配布し、精神保健福祉知識の普及啓発に努めた。
- (2) 「心の健康フォーラム」の開催
精神保健福祉知識の普及啓発を図ることを目的として県民を対象に、平成28年10月21日、鳥取県との共催により鳥取市のとりぎん文化ホールにおいて、「映画で理解する高次脳機能障害」をテーマに「心の健康フォーラム」を開催する予定であったが、当日、鳥取県中部地震が発生し、中止とした。
- (3) 県民総合福祉大会への参加
平成28年9月10日、とりぎん文化会館（鳥取市）にて開催された県民総合福祉大会において、精神保健福祉の発展に寄与し、その功績が特に顕著であった者に対して協会長表彰を行った。
(団体表彰：1団体 個人表彰：5人)
- (4) 精神障がい者スポーツ振興事業
鳥取県から精神障がい者スポーツ振興事業の委託を受け、平成28年9月4日にさんさんプラザ倉吉にて精神障がい者バレーボール交流会を開催し、39名の参加があった。平成28年10月16日に鳥取県精神障がい者バレーボール大会をあやめ池スポーツセンターにおいて開催した。参加者は選手、役員、ボランティア等総勢63名で、熱戦が繰り広げられた。
また、ガイナレ鳥取の協力と障がい者スポーツ協会の協力を得て、平成29年2月21日、倉吉体育文化会館において、フットサル交流会を開催した。参加者は28名であった。
- (5) 精神保健福祉協会の組織拡充

平成29年度事業計画

- (1) 精神保健福祉に関する知識の普及啓発事業
 - ア. 協会広報誌「こころのけんこう」第45号を発行し、会員及び関係機関、関係団体等に配布する。
 - イ. 県内各種団体が開催する精神保健福祉関係の研修会等に講師を派遣する。
 - ウ. リーフレット等を作成、購入して市町村、関係機関・関係団体・会員等に配布する。
- (2) 「心の健康フォーラム」の開催
県民を対象として、精神保健福祉知識の普及啓発を図ることを目的に、平成29年9月14日、鳥取市のとりぎん文化会館にて、28年度地震のため中止となった「高次脳機能障害」をテーマにした、「心の健康フォーラム」を開催する。
- (3) 県民総合福祉大会への参加
平成29年9月1日、倉吉未来中心（倉吉市）で開催される県民総合福祉大会において、精神保健福祉の発展に寄与するなど、その功績が特に顕著であった団体・個人に対して協会長表彰を行う。
- (4) 精神障がい者スポーツ振興事業
精神障がい者の社会参加や交流を図ることを目的に、精神障がい者スポーツ大会（バレーボール大会）
また、フットサル交流会、バレーボール交流会を開催する。
- (5) 精神保健福祉協会の組織拡充

機関誌

「こころのけんこう」 発行部数 2,200部